

モルガン・スタンレー

2007年度 アニュアル・レポート

Morgan Stanley Annual Report 2007

Morgan Stanley
1585 Broadway
New York, NY 10036-8293
(212) 761-4000
www.morganstanley.com

日本における連絡先
〒150-6008
東京都渋谷区恵比寿4-20-3
恵比寿ガーデンプレイスタワー
Tel: (03) 5424-5000 / (03) 5723-5000
www.morganstanley.co.jp

Morgan Stanley



モルガン・スタンレー 2007年度 アニュアル・レポート
Morgan Stanley Annual Report 2007

目次 | Contents

株主の皆様へ	2
抜粋財務データ	6
Letter to Shareholders	8
Selected Financial Data	12

株主の皆様へ

2007年は、モルガン・スタンレーを含む金融サービス業界全体にとって厳しい年となりました。信用市場における未曾有の混乱と流動性の低下により、当社の一部のビジネスが打撃を受け、住宅ローン関連事業で多額の損失を計上しました。しかし、通年の業績としては史上2番目となる高収入を記録し、多くの事業分野において過去最高の業績を収めることができました。また、長期的なビジネス戦略を遂行する上で大きな進展があり、主要事業分野における顧客基盤がさらに強化されました。2008年を迎えるにあたり、優秀な社員の尽力と貢献をバネに、新たなモメンタムとさらなる規律を軸に一層の業績向上に傾注してまいります。

住宅ローン関連事業で評価損を計上。しかし、通年では過去最高の業績を達成

モルガン・スタンレーが年末に計上した住宅ローン関連の損失は、債券業務内の一部門に所属する少数チームによる判断ミスと、当該リスクの適切な対処における失敗の結果でした。今回の損失計上は、株主の皆様にとっては勿論ですが、私にとっても大変遺憾な出来事でした。私たちは、迅速な問題解決のため、抜本的な社内改革に着手しました。まず、本件における責任の所在を明確にし、ワリッド・チャマーとジェームス・ゴーマンを共同社長に据える新しい経営体制を敷きました。また、リスク管理機能を強化し、住宅ローン関連事業のエクスポージャーについては、透明性の向上と投資家への情報開示に努めました。

前述の住宅ローン関連を除く、その他の分野におけるモルガン・スタンレーの2007年の業績は極めて堅調であり、そのポジティブな勢いは輝かしいものでした。投資銀行業務、株式のセールス&トレーディング業務、資産運用業務のいずれも過去最高の業績を記録しました。また、業績回復の目覚ましいグローバル・ウェルス・マネジメント業務では税引前利益が2倍以上に拡大し、国際業務の収入も44%増となりました。住宅ローン関連で損失を計上したものの、通年の純収入は280億ドルの黒字を達成しました。当社の主要ビジネスは引き続き好調であり、非中核分野においても、2007年6月のディスカバーのスピノフや昨年秋のMSCIの新規株式公開（IPO）の成功を通じて、株主価値の向上に寄与しました。

2007年12月の中国投資有限責任公司（CIC）によるモルガン・スタンレーへの長期的投資は、長年にわたる当社の中国との緊密な信頼関係があってこそ実現したものであり、当社のビジネスの強固さと戦略を象徴するものです。中国市場は当社にとって戦略的に重要な地域であり、私たちは同市場において今後さらなる成長を見込んでいます。今回の投資により、アジアにおける重要なビジネス・パートナーとの関係が一層緊密になったばかりでなく、2008年以降、当社がフランチャイズを抱える世界各地で成長機会を模索するための資本基盤が強化されました。

法人・機関投資家向け証券業務におけるフランチャイズの強化

今年もモルガン・スタンレーは、主要な顧客ビジネスでの主導的地位を維持し、さらなる成長に向けての施策を講じ、法人・機関投資家向け証券業務の多くの分野において引き続き堅調な業績を残しました。

2007年の投資銀行業務における収入は過去最高となる55億ドル（前年比31%増）を記録し、アドバイザリー業務（前年比45%増）および引受業務（21%増）の収入も過去最高となりました。また、世界のM&Aでは、完了ベースで第1位、公表ベースで第2位、また世界の新規株式公開（IPO）では第3位という結果を収めました。（出所：トムソンファイナンシャル、2007年1月1日～11月30日）

株式のセールス&トレーディング業務においても、2007年の通年の収入が過去最高（前年比38%増）を記録しました。これには、これまでの継続的な投資が功を奏し、デリバティブおよびプライム・ブローカレッジ業務が過去最高の業績を上げたことが寄与しました。また、債券のセールス&トレーディング業務でも、金利商品および外国為替商品が過去最高の業績（前年比63%増）、コモディティー部門が過去2番目となる好業績を記録し、引き続きマーケット・リーダーとしての地位を確保しました。

グローバル・ウェルス・マネジメント部門の大幅な業績改善

ジェームス・ゴーマン率いるチームの貢献により、グローバル・ウェルス・マネジメント業務は、過去数年間に大幅な業績改善を成し遂げました。2007年度は前年比127%となる12億ドルの税引前利益を確保しました。第4四半期の税引前利益率は21%と、2006年初頭の2%から大幅に上昇しました。また、業界トップレベルを誇るファイナンシャル・アドバイザーの生産性は85万3,000ドル（年間ベース）を記録し、昨年一年間における新規流入資産は400億ドルでした。

現在、グローバル・ウェルス・マネジメント部門は7期連続の業績拡大を記録しており、さらなる成長のために引き続きさまざまな施策を講じています。わずか2年間でこのような大幅な業績改善を成し遂げることができたことに、大変満足しています。また、4月より経験豊富なエリン・マッコルガン氏を同部門の幹部に迎えることになっており、同氏がフィデリティ・インベストメンツでの突出した経歴を生かして、この勢いを一層盛り上げていってくれるものと期待しております。

資産運用業務の成長戦略における進展

2007年は、これまでの資産運用部門への投資と成長に向けた努力が結実した年となりました。収入は前年比59%増の55億ドル、税引前利益は72%増の15億ドルで、どちらも過去最高を記録しました。また、顧客資産についても5期連続の純流入となり、前年の93億ドルの純流出に対し、

昨年は過去最高となる350億ドルの純流入を記録しました。また11月末の時点での顧客預り資産も過去最高額の5,970億ドルとなり、2年前と比較して約35%増を達成しました。

資産運用業務は、オーウェン・トーマスの指揮の下、収益構造の改善に向け必要な変革を進めるため、重要な施策を次々と打ち出しました。2007年には74種類の新商品を投入し、それらを成長させる一方で、Abax Global Capital Limited および Traxis Partners への資本参加により、オルタナティブ業務を拡大させました。また、業界トップクラスの実績を持つ不動産投資業務と新たに設立したプライベート・エクイティ業務を統合してマーチャント・バンキング部門を新設しました。さらに、地域営業部隊の増強、新規オフィスの開設、業務ライセンスの取得などを通じ、国際業務の基盤を拡大させました。

グローバル・フランチャイズのさらなる強化

モルガン・スタンレーは、ヨーロッパ、アジア、そしてエマージング・マーケットにおける成長機会を捉えるために、過去数年間にわたりグローバル・フランチャイズの基盤強化に向けての投資を拡大してきました。その結果、昨年度の国際業務における収入は前年比44%増の約160億ドルと過去最高を記録しました。特に、以下の主要エマージング諸国においては、グローバル・フランチャイズの拡大および地域に密着した事業展開に傾注しました。

- **中国**：前年度と比較し、中国における収入は3倍以上に増加しました。現在、国内事業の展開に必要な各種ライセンスを取得中であり、引き続き同地域での業務を強化しています。
- **中東**：2007年に、サウジアラビアの証券会社である Capital Group と合弁会社を設立、カタールでは事業ライセンスを取得、ドバイにおいては新たにリサーチ・チームを発足しました。こういった重要な投資が功を奏し、2005年以降の中東における収入は約90%増加しました。
- **インド**：インドにおける法人・機関投資家向け業務の拡大とモルガン・スタンレーのグローバル・フランチャイズと一体化したビジネス・プラットフォームの構築を目指し、昨年、JM Financial との合弁を解消しました。現在、人材確保と財務基盤の強化に向けて投資を行っており、2007年10月にはマーチャント・バンキング業務の認可を得ました。

迅速な処置と成長に向けての改革

2007年末が近づき、新会計年度がスタートする中、私たちは住宅ローン担保証券市場の混乱にまつわるリスクの解消に向け迅速な処置を講じ、好調なその他業務に関しては、一層の業績向上に向けて改革を進めました。

まず、新しい共同社長を据え、ミッチ・ベトリックをセールス & トレーディング業務のグローバル統括責任者に任命するなど、経営陣を刷新しました。また、リスク・マネジメント・チームをコルム・

ケレハー最高財務責任者（CFO）の直下に置き、トレーディング業務における人材増強とリスク監視機能の拡充を図りました。さらに、自己勘定のトレーディング業務をすべてベトリックの傘下に統合し、セールス & トレーディング部門の変革を進めることで、部門内の規律とチームワーク、透明性を向上させました。

今後の展開

昨年は試練の年ではありましたが、私たちは将来を見据えた変革を積極的に進めています。これらの変革は、モルガン・スタンレーが市場環境の変化に迅速に対応し、さらなる発展と収益向上を目指す上で重要なものです。

今年も、コモディティ、エクイティ・デリバティブ、プライム・ブローカレッジ等を含む法人・機関投資家向け証券部門の主要業務ならびに、米国外およびエマージング諸国における国際業務の強化に向けてさらなる投資を行う予定です。また、プライベート・バンキング業務を中心に、グローバル・ウェルス・マネジメントのフランチャイズを国際的に拡大する予定です。さらに、プライベート・エクイティやオルタナティブ業務を強化し、経験豊富なポートフォリオ・マネージャーの育成を進めることで、既に高まっている資産運用業務の勢いを後押しします。これらの戦略を進める上で、高い成長の見込まれる分野へ人材およびリソースを再配分し、今後付加価値の向上が可能と思われる分野に関しては、柔軟に対応し、機会を模索していきます。

当社を含め、金融サービス業界にとって、短期的な見通しは厳しいものです。しかし、モルガン・スタンレーは強固かつ幅広い業務と真にグローバルな業務基盤を兼ね備えています。私たちは、広範かつバランスの取れたビジネス・モデルの重要性を強く認識しており、多様性は当社の大きな強みであると信じています。2008年を迎え、モルガン・スタンレーのグローバル・フランチャイズの持つ活力と大きな可能性を余すことなく発揮していくために、社員一丸となり全力を傾斜してまいります。



会長 兼 最高経営責任者

ジョン J. マック

2008年2月5日

抜粋財務データ

抜粋財務データ (1株当たりデータを除き、単位は100万ドル)

決算年度	2007	2006	2005	2004	2003
損益計算書:					
収入:					
投資銀行	\$ 6,368	\$ 4,755	\$ 3,843	\$ 3,341	\$ 2,440
自己売買:					
トレーディング	3,206	11,805	7,377	5,512	6,262
投資	3,262	1,807	1,128	721	170
委託手数料	4,682	3,770	3,331	3,235	2,861
資産運用、販売および管理手数料	6,519	5,238	4,915	4,436	3,784
受取利息および配当	60,083	42,776	25,987	16,719	13,685
その他	1,208	585	496	332	245
総収入	85,328	70,736	47,077	34,296	29,447
支払利息	57,302	40,897	23,552	13,977	11,826
純収入	28,026	29,839	23,525	20,319	17,621
支払利息を除く費用:					
給与および手当	16,552	13,986	10,749	9,320	7,892
その他	8,033	6,750	6,711	5,482	4,659
9.11 関連正味受取保険金	—	—	(251)	—	—
支払利息を除く費用合計	24,585	20,736	17,209	14,802	12,551
継続事業の税引前利益 (非連結子会社の損失、法人所得税、 強制償還の対象となる優先株に対する配当、 会計基準の変更に伴う累積効果考慮前)					
	3,441	9,103	6,316	5,517	5,070
非連結子会社の損失	47	40	311	328	279
法人所得税	831	2,728	1,473	1,384	1,305
強制償還の対象となる優先株に対する配当	—	—	—	45	154
継続事業の税引後利益 (会計基準の変更に伴う累積効果考慮前)					
	2,563	6,335	4,532	3,760	3,332
非継続事業:					
非継続事業の税引前利益	1,024	1,666	559	1,129	696
法人所得税引当金	378	529	201	403	241
非継続事業の税引後利益	646	1,137	358	726	455
会計基準の変更に伴う累積効果	—	—	49	—	—
純利益	\$ 3,209	\$ 7,472	\$ 4,939	\$ 4,486	\$ 3,787
優先配当額	\$ 68	\$ 19	\$ —	\$ —	\$ —
普通株式に帰属する利益 ¹	\$ 3,141	\$ 7,453	\$ 4,939	\$ 4,486	\$ 3,787

決算年度	2007	2006	2005	2004	2003
1株当たりデータ					
普通株1株当たり利益:					
継続事業の希薄化前利益 (会計基準の変更に伴う累積効果考慮前)	\$ 2.49	\$ 6.25	\$ 4.32	\$ 3.48	\$ 3.10
非継続事業による利益	0.64	1.13	0.33	0.67	0.42
会計基準の変更に伴う累積効果	—	—	0.05	—	—
希薄化前利益	\$ 3.13	\$ 7.38	\$ 4.70	\$ 4.15	\$ 3.52
希薄化後の普通株1株当たり利益:					
継続事業の希薄化後利益 (会計基準の変更に伴う累積効果考慮前)	\$ 2.37	\$ 5.99	\$ 4.19	\$ 3.40	\$ 3.04
非継続事業による利益	0.61	1.08	0.33	0.66	0.41
会計基準の変更に伴う累積効果	—	—	0.05	—	—
希薄化後利益	\$ 2.98	\$ 7.07	\$ 4.57	\$ 4.06	\$ 3.45
普通株1株当たり簿価	\$ 28.56	\$ 32.67	\$ 27.59	\$ 25.95	\$ 22.93
普通株1株当たり配当	\$ 1.08	\$ 1.08	\$ 1.08	\$ 1.00	\$ 0.92
貸借対照表およびその他の経営データ					
総資産	\$ 1,045,409	\$ 1,121,192	\$ 898,835	\$ 747,578	\$ 603,022
純消費者ローン残高	—	22,915	21,966	19,166	18,362
総資本 ²	191,085	162,134	125,891	110,793	82,769
長期借入金 ²	159,816	126,770	96,709	82,587	57,902
自己資本	31,269	35,364	29,182	28,206	24,867
自己資本利益率	8.9%	23.5%	17.3%	16.8%	16.5%
平均普通株式および同等の株式数 ¹	1,001,878,651	1,010,254,255	1,049,896,047	1,080,121,708	1,076,754,740

¹ 希薄化前普通株1株当たり利益の算出に使用。

² 1年以内返済予定長期借入金を除き、キャピタル・ユニット、キャピタル・トラストに対して発行された劣後債を含みます。

2007年度の詳しい財務データにつきましては、当社ウェブサイト (www.morganstanley.com) にアクセスして「フォーム10-Kに基づくAnnual Report (年次報告書)」をご覧ください。本文はモルガン・スタンレーの2007年度英語版アニュアル・レポートの和訳です。本文と原文に相違がある場合は、原文が優先します。

TO OUR SHAREHOLDERS:

2007 was a challenging year for Morgan Stanley and the entire financial services industry, as the unprecedented disruptions and illiquidity in the credit markets severely impacted some parts of our business. While we suffered significant losses in our mortgage-related business, we still achieved our second highest revenues in Firm history and delivered record financial performance across most of our businesses. We also made significant progress in executing our long-term strategic plan and further strengthened our client franchise in key areas. And, thanks to the hard work and dedication of our talented people, we have begun 2008 with renewed momentum, increased discipline and an intense focus on performance.

Delivered Record Performance across Our Business despite Mortgage-Related Writedown

The writedown that Morgan Stanley announced at year end in our mortgage-related business was the result of an error in judgment made by a small team in one area of fixed income and a failure to manage that risk appropriately. It was deeply disappointing to me—as I know it was to all of our shareholders. We moved aggressively to address these issues and to make necessary changes: holding people accountable; putting a new senior management team in place led by Co-Presidents Walid Chammah and James Gorman; enhancing our risk management function; and being as transparent as possible with investors about our mortgage-related exposure.

These writedowns should not overshadow the strong performance and positive momentum we saw across the rest of Morgan Stanley's businesses in 2007. Our investment banking, equity sales and trading, and asset management businesses each delivered record results. Our revitalized Global Wealth Management business more than doubled pre-tax income. And our international business increased revenues by 44%. Even with our mortgage-related writedown, we delivered net revenues of \$28.0 billion. The fact is: Our core business remains strong. And we also unlocked significant shareholder value in non-core businesses through the spin-off of Discover in June 2007 and the successful initial public offering of MSCI last fall.

The strength of our business—and our strategy—is clear in the long-term investment we received from China Investment Corporation in December 2007. This investment grew out of our deep and long-standing ties in China. The Chinese market is a critically important strategic priority for us, and we see dramatic growth opportunities ahead. This investment helps strengthen our relationship with a key player in the region while also giving us additional capital to pursue the growth opportunities we see globally across our franchise in 2008 and beyond.

Continued Strengthening of Our Institutional Securities Franchise

Morgan Stanley continued to deliver strong results across many areas of Institutional Securities this past year while maintaining leadership positions in key client businesses and executing against our key growth initiatives.

Our investment banking revenues were a record \$5.5 billion in 2007, up 31% from the previous year. This included record advisory revenues, up 45% from 2006, and record underwriting revenues, up 21%. We finished the year ranked #1 in Global Completed M&A, #2 in Global Announced M&A and #3 in Global IPOs. (Source: Thomson Financial from January 1, 2007 through November 30, 2007)

Our equity sales and trading business also delivered its best full-year results ever in 2007—with net revenues increasing 38%. This reflected record results in both derivatives and prime brokerage, driven in part by our continued investments in these businesses. In fixed income sales and trading, our interest rate and currency products achieved record results, up 63% from the previous year, and we had our second best year ever in commodities, which continues to be a market leader.

Delivered Significantly Improved Performance in Global Wealth Management

Over the past few years, we dramatically reinvigorated our Global Wealth Management business—thanks in large part to the leadership of James Gorman and his team. We delivered profit before tax of \$1.2 billion in 2007, up 127% from the previous year, and a pre-tax margin of 21% in the fourth quarter, a major improvement from the 2% margins this business delivered in early 2006. Our financial advisors are among the most productive in the industry, with record annualized financial advisor productivity of \$853,000, and we attracted \$40 billion in net new money last year.

We've now delivered seven consecutive quarters of improved financial performance in Global Wealth Management while continuing to make progress on key initiatives to further strengthen this business. I couldn't be more pleased with the significant progress we've made in just two years' time. And I'm confident that Ellyn McColgan, an experienced executive who will be joining us in April after a distinguished career with Fidelity Investments, is the ideal person to build on that tremendous momentum.

Made Dramatic Progress Executing Growth Strategy in Asset Management

Our strong commitment to investing in and growing Asset Management also has paid off with our best year ever in 2007. We had record revenues of \$5.5 billion, up 59% from the previous year, and record profit before tax of \$1.5 billion, up 72%. We've achieved five consecutive quarters of net customer inflows—with record net inflows of \$35 billion last year compared with net outflows of \$9.3 billion a year ago. We also had record assets under management of \$597 billion at the end of November, up nearly 35% from two years ago.

Under Owen Thomas' leadership, we've continued to make important progress implementing the changes necessary to improve growth in the Asset Management business. The business launched and incubated 74 new products in 2007. It continued expanding in alternatives—taking minority stakes in Abax Global Capital Limited and Traxis Partners. And we established our merchant banking practice by bringing together Morgan Stanley's industry-leading real estate business and our newly established private equity business. We also continued the expansion of our international footprint in Asset Management last year by hiring local sales teams, opening local offices and enhancing our licenses.

Continued Building Out Our Global Franchise

Over the past few years, we have been making important investments in Morgan Stanley's global franchise to seize the significant growth opportunities in Europe, Asia and the emerging markets. As a result, we achieved record international revenues last year of almost \$16 billion, up 44% from 2006. The Firm also continued expanding its global footprint and local presence, particularly in key emerging markets, including:

- **China:** We have more than tripled our revenues in China over the previous year and now are obtaining various domestic licenses—which will help us continue strengthening our business in the region.
- **Middle East:** In 2007, we formed a joint venture with the Saudi Arabian securities firm Capital Group, secured a license in Qatar and established a research team in Dubai. These important investments have helped increase our Middle East revenues about 90% since 2005.
- **India:** We ended our joint venture with JM Financial last year in order to expand Morgan Stanley's wholesale businesses in India and develop a platform that is fully integrated with our global footprint. We've been making investments in talent and capital since then and received a merchant banking license in October 2007.

Taking Action... and Moving Forward

As 2007 came to an end and our new fiscal year began, we moved aggressively to address our risks associated with disruption in the mortgage securities market and continued building on the strong performance across most of our other businesses.

We put in place a new senior management team, including our new Co-Presidents as well as Mitch Petrick, the new Global Head of Sales and Trading. We reorganized and enhanced our risk management function by moving it to report directly to Chief Financial Officer Colm Kelleher, bringing in more talent and creating an additional risk-monitoring function within the trading business. We also consolidated all of the Firm's proprietary trading activities under Mitch and made a series of changes

throughout Sales and Trading that will create more discipline, partnership and transparency across the division.


The Path Ahead

While the past year has been difficult, we are aggressively driving forward. Our actions will help us adjust to the changing market conditions and position Morgan Stanley for continued growth and improved profitability.

In the coming year, we will continue to invest in our international and emerging markets businesses, as well as key areas of Institutional Securities like commodities, equity derivatives and prime brokerage. We will expand our Global Wealth Management franchise internationally by growing our private banking business. And we will build on the momentum in Asset Management, as we look to further strengthen our private equity and alternatives businesses and grow our stable of experienced portfolio managers. As we take these steps, we will reallocate our talent and our resources to those areas where we see the best potential for growth—and we will remain flexible in pursuing the opportunities we see to enhance value.

The near-term outlook is challenging—for Morgan Stanley and for the financial services industry generally. But we have a strong, broad-based business and a truly global footprint. We remain very positive about Morgan Stanley's business mix, and we continue to believe diversification is a great strength for us. As we move forward in 2008, all of us will be intensely focused on fully realizing the incredible power and tremendous potential of Morgan Stanley's global franchise.

Sincerely,



John J. Mack
Chairman and Chief Executive Officer

February 5, 2008

Selected Financial Data

SELECTED FINANCIAL DATA (dollars in millions, except share and per share data)

Fiscal Year	2007	2006	2005	2004	2003
Income Statement Data:					
Revenues:					
Investment banking	\$ 6,368	\$ 4,755	\$ 3,843	\$ 3,341	\$ 2,440
Principal transactions:					
Trading	3,206	11,805	7,377	5,512	6,262
Investments	3,262	1,807	1,128	721	170
Commissions	4,682	3,770	3,331	3,235	2,861
Asset management, distribution and administration fees	6,519	5,238	4,915	4,436	3,784
Interest and dividends	60,083	42,776	25,987	16,719	13,685
Other	1,208	585	496	332	245
Total revenues	85,328	70,736	47,077	34,296	29,447
Interest expense	57,302	40,897	23,552	13,977	11,826
Net revenues	28,026	29,839	23,525	20,319	17,621
Non-interest expenses:					
Compensation and benefits	16,552	13,986	10,749	9,320	7,892
Other	8,033	6,750	6,711	5,482	4,659
September 11 th related insurance recoveries, net	—	—	(251)	—	—
Total non-interest expenses	24,585	20,736	17,209	14,802	12,551
Income from continuing operations before losses from unconsolidated investees, income taxes, dividends on preferred securities subject to mandatory redemption and cumulative effect of accounting change, net	3,441	9,103	6,316	5,517	5,070
Losses from unconsolidated investees	47	40	311	328	279
Provision for income taxes	831	2,728	1,473	1,384	1,305
Dividends on preferred securities subject to mandatory redemption	—	—	—	45	154
Income from continuing operations before cumulative effect of accounting change, net	2,563	6,335	4,532	3,760	3,332
Discontinued operations:					
Net gain from discontinued operations	1,024	1,666	559	1,129	696
Provision for income taxes	378	529	201	403	241
Net gain on discontinued operations	646	1,137	358	726	455
Cumulative effect of accounting change, net	—	—	49	—	—
Net income	\$ 3,209	\$ 7,472	\$ 4,939	\$ 4,486	\$ 3,787
Preferred stock dividend requirements	\$ 68	\$ 19	\$ —	\$ —	\$ —
Earnings applicable to common shareholders (1)	\$ 3,141	\$ 7,453	\$ 4,939	\$ 4,486	\$ 3,787

Fiscal Year	2007	2006	2005	2004	2003
Per Share Data:					
Earnings per basic common share:					
Income from continuing operations	\$ 2.49	\$ 6.25	\$ 4.32	\$ 3.48	\$ 3.10
Gain on discontinued operations	0.64	1.13	0.33	0.67	0.42
Cumulative effect of accounting change, net	—	—	0.05	—	—
Earnings per basic common share	\$ 3.13	\$ 7.38	\$ 4.70	\$ 4.15	\$ 3.52
Earnings per diluted common share:					
Income from continuing operations	\$ 2.37	\$ 5.99	\$ 4.19	\$ 3.40	\$ 3.04
Gain on discontinued operations	0.61	1.08	0.33	0.66	0.41
Cumulative effect of accounting change, net	—	—	0.05	—	—
Earnings per diluted common share	\$ 2.98	\$ 7.07	\$ 4.57	\$ 4.06	\$ 3.45
Book value per common share	\$ 28.56	\$ 32.67	\$ 27.59	\$ 25.95	\$ 22.93
Dividends per common share	\$ 1.08	\$ 1.08	\$ 1.08	\$ 1.00	\$ 0.92
Balance Sheet and Other Operating Data:					
Total assets	\$ 1,045,409	\$ 1,121,192	\$ 898,835	\$ 747,578	\$ 603,022
Consumer loans, net	—	22,915	21,966	19,166	18,362
Total capital (2)	191,085	162,134	125,891	110,793	82,769
Long-term borrowings (2)	159,816	126,770	96,709	82,587	57,902
Shareholders' equity	31,269	35,364	29,182	28,206	24,867
Return on average common shareholders' equity	8.9%	23.5%	17.3%	16.8%	16.5%
Average common and equivalent shares (1)	1,001,878,651	1,010,254,255	1,049,896,047	1,080,121,708	1,076,754,740

(1) Amounts shown are used to calculate earnings per basic common share.

(2) These amounts exclude the current portion of long-term borrowings and include Capital Units and junior subordinated debt issued to capital trusts.